平成20年度

岩手県当初予算のポイント

岩手県の平成20年度予算のうち、商工労働観光部、(財)いわて産業振興センターに関係する主な取り組み等についてお知らせします。

※平成20年度当初予算案については、現在開催中の県2月議会で審議中であるため、異動を生じる可能性があることをご了承願います。

～「いわて希望創造プラン」を推進する第一歩の予算～

4つの重点課題の解決に向けた取組みを着実に推進

県民所得の向上

雇用環境の改善

人口転出に歯止め

地域医療の確保

《分野ごとに注力する取組み(政策の6本の柱)》

1 地域に根ざし世界に挑む産業の育成	2 日本の食を守る「食料供給基地岩手」の確立
3 「共に生きる岩手」の実現	4 統合的な防災対策と危機管理の徹底
5 「ふるさとづくり」を担う人材の育成	6 世界に誇れる「岩手の環境」の実現

【重点化する施策とそれに係るセンター実施事業】

◎…新規事業 ※…施策に関連する国公募事業(応募中)

ポイント
1

地域に根ざし世界に挑む産業の育成

自動車産業を核としたものづくり産業のさらなる集積を促進するとともに、特に県北・沿岸地域の振興に重点を置きながら、地域の特性や文化的魅力、人材など本県が有するさまざまな資源や強みを生かした産業の展開を促進し、地域に根ざし世界に挑む産業の育成を進めます。

■ものづくり産業の集積促進

自動車・半導体関連産業の集積に向けた取組を強化し、連峰型の産業集積を加速します。
・自動車関連産業創出推進事業 ・半導体関連産業創出推進事業 ・組み込みソフトウェア競争力強化事業

■食産業の展開

専門家、県内外の有力企業等による食産業支援のためのネットワークを強化し、中核的な企業を重点的に育成します。

■ものづくり産業人材の育成

産学官連携によるものづくり人材育成のしくみづくりを県北地域にも拡大します。

◎県北地域ものづくりネットワーク推進事業 ※工業高校実践教育導入事業
いわてものづくりアカデミー関連事業

■中心市街地の活性化

まちづくりの核となる「起点」強化の観点からの「まちづくり主体」の育成強化を進めます。

・中心市街地活性化推進事業

ポイント
2

平泉の文化遺産の世界遺産登録を契機とした観光振興と本県の漆ブランドの確立

平泉の文化遺産の世界遺産登録を契機とした本県への観光客の誘致に取組むほか、平泉の文化遺産と深い関わりを持つ本県の「漆」の全国的なブランド形成を支援します。

ポイント
3

次代を担う新たな産業群の育成

これまでの研究開発成果やシーズを活かした研究開発活動の展開により、新たな産業群の発掘・育成を促進します。

※都市エリア産学官連携促進事業
いわて発金属系生体材料事業化体制構築支援事業

ポイント
4

雇用環境の改善

「いわて希望創造プラン」及び「今後の雇用対策の方向」に基づき、雇用の場の創出、人材の育成、求職者と地元産業界の適切なマッチングの3つの視点を重視しながら、特に厳しい雇用環境にある県北・沿岸地域の雇用の創出や公正な雇用の確保、若年者・障害者の雇用促進に向けた取組を全庁的に推進します。

※若者と中小企業とのネットワーク構築事業